

Interview  
さくらだより

vol. 59

2025年11月20日発行

「イオンモールから『今年一番』との評価をいただくほどの大盛況となりました」と語る中村課長。子どもたちにあそびながらまなべる体験を届けることをコンセプトに開催した今回のイベントの様子をお伝えします！



# 「あそび・まなびランド」イベントレポート

## 今回のイベントの概要

### 子どもたちの選択肢を広げる新たな挑戦

「あそび・まなびランド」は、子どもたちの未来の選択肢を広げる体験を届けることを目的に、初めてこの名称で開催しました。以前、小規模に開催したお仕事体験が好評だったことから、イオンモールにお声がけしてもらい実現した企画です。当日は製造部と運営で合計10名ほどの社員が参加し、イベントを支えました。



### 予想を大幅超え！2日間で4500名が来場

2日間の来場者数は、ご家族連れを含めると約4500名と、前回は大幅に上回る結果となりました。予想以上の来場者で、当日の受付が混雑し整理券の準備が追いつかない場面もありましたが、事前予約のキャンセル分を当日枠として開放するなど、現場の判断で一人でも多くの方に体験を提供できるよう努めました。お客様からは「楽しかった」「丁寧に案内してもらえた」といった嬉しいお声も多数いただいています。

## 新たな発見とやりがい

### 前回の反省を活かし、より良いイベントへ

前回、材料不足や当日参加が難しいという課題がありましたが、今回はその反省を活かしました。当日枠を半分ほど設けたこと、また配管工体験などで500円の材料費をいただく形にしたことで、材料が不足することなく、より多くのお子さんに体験を届けることができたのは大きな改善点です。

### 新たな試みが生んだ会場の一体感

今回は屋外での車両展示に加え、地元のインフルエンサーや男性アイドルグループの方にもご協力いただくなど、新たな企画にも挑戦。出展者の方々も一丸となってイベントを盛り上げてくださったことで、会場のどこにも常に賑わいがあり、その一体感に大きなやりがいを感じました。誕生したばかりの当社のキャラクター「さくら獅子丸くん」も大人気。一緒に会場を盛り上げてくれました。



## 今後の目標とイベント総括

### 地域を盛り上げる活動として 継続していきたい

今回のイベントは、運営面での課題も見えましたが、**総括としては「大成功」だったと言えるでしょう。**イオンモールや各テナントからも売り上げ貢献に繋がったと喜びの声をいただき、大変嬉しく思います。1回で終わらず、今後も協力してくださる企業や団体の皆さんと一緒に地域を盛り上げる活動として、永続的に開催していくことが目標です。



## 当日の雰囲気

### キャンセル待ち続出！大人気の体験ブース

当日はあいにくの雨にもかかわらず、屋外の自衛隊や警察の車両展示から、館内で開催したプロのカメラマンによる「撮影会」などの体験ブースまで、どこも非常に人気でした。ワッフルやカップケーキを作る「食品サンプル作り」では、予約枠の3倍近い数のキャンセル待ちが出るほど。当社の「配管工体験」も、オリジナルの配管が作れるとあって60名ものお子さんに楽しんでもらえました。





# イベントへ参加した社員の声！

2025年9月に行われたイベント「あそび・まなびランド」。当社が設けた配管工事体験ブースには多くの子どもたちが来場し、笑顔あふれる一日となりました。今回は、2名の方が準備から当日までをプレイバック。イベントを通じて感じた当社のチームワークや、仕事の新たなやりがいについて語ってくださいました。



工事部2課  
主任  
ひらゆ けんじ  
平湯 健児さん

## 準備から当日を振り返っての感想

イベントの準備期間中、私は出張に出ていたため、準備の大部分は他のメンバーに任せきりに。そのため、当日は「その分もしっかり動こう！」という気持ちで臨みました。

## 特に印象に残ったこと

なんと言っても、イベントに参加してくださった皆さんの笑顔です。

## さくらの良さや社員の意外な一面

今回、初めてこの種のイベントに参加させていただきましたが、他の社員の皆さんがとても頼もしく、私自身も安心して参加することができました。

当日は配管工事体験を担当し、来てくれた子どもたちを笑顔にすべく奮闘しました。

## 準備から当日を振り返っての感想

前日から準備のお手伝いをしましたが、ボランティアの学生さんや出展者さん含め、多くの方の協力があり、来場された方々が笑顔になった素敵なイベントでした！来場された方々の楽しそうな姿を見たことや、実際に子どもたちとコミュニケーションを取れたことで、自分自身も運営側ではありながらイベントをととても楽しめました。

## 特に印象に残ったこと

イベント運営の中村さんや清水さんの、普段とは違う姿をたくさん見ることができたことが特に印象に残っています。中村さんはいつも明るく、私とも冗談を言い合うことが多いですが、イベント責任者として出展者さんへの説明やイベントをまとめている姿に責任感の強さを感じました。清水さんは、中村さんのサポート役として、出展者さんとコミュニケーションを取ったり、運営としてまとめたりと、常に動き回っていて大変だったと思います。ですが、ずっと笑顔で頑張っていてすばらしいと思いました！



プラント事業施工管理部  
事務  
おおみや こ  
大宮 もも子さん

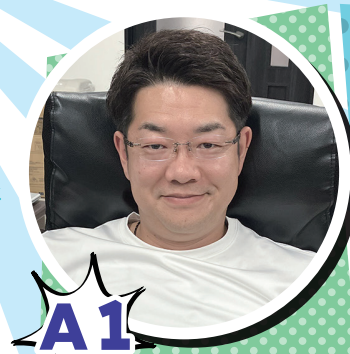
当日は受付を担当しました！

## さくらの良さや社員の意外な一面

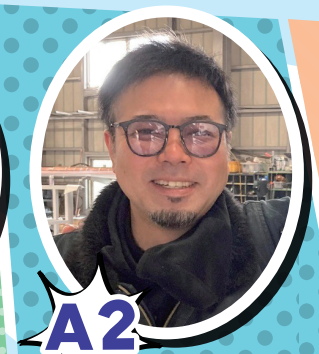
当社の仕事は、普段はなかなか触れることができない職種です。こういったイベントで実際に配管を見たり、自分で作ったりできる体験は、この業種ではほとんどない貴重な機会だと思います。それを実現できるのが、さくらの良さだと感じました！



第58号で実施した  
クイズの正解を発表します！  
気になる結果は……？



高橋社長



寺澤常務



伊藤部長

ぜひ前号の紙面と見比べてみてください！

# はじめまして！ 「さくら獅子丸くん」です！

イベントで大活躍中の当社のマスコット「さくら獅子丸くん」。

その愛くるしい姿はいつもみんなを笑顔にしてくれます。

「名前の由来は？」「モチーフとなった動物は？」といった、気になる秘密が明かされるほか、

さくら獅子丸くんからのメッセージも掲載します！

これからさくらを盛り上げていく存在として、どうぞよろしくお願いいたします！



## さくら獅子丸くんの プロフィールを大公開！

企画広報課 さくら獅子丸くん

性別 オス 誕生日 4月16日

出身地 宮城県

おしごと 子どもたちと記念撮影を  
すること。

#子どもが好き

#「人を笑顔にする」不思議な桜の力を持つ

#ややぼっちゃり

## さくら獅子丸くん誕生の裏側

### 名前の由来

代表の高橋が大好きな動物がライオンだったことから、会社名の「さくら」と合体させ、みんなに愛され親しみやすい名前を社内アンケートで募った結果、「さくら獅子丸」となりました。

### 誕生の経緯

マスコットを作ることで配管工の仕事を子どもたちに知ってもらい、「将来なりたい職業ランキング」のトップ10に入ることを目指し、その目標達成の一環として誕生するに至りました。

### キャラクターのこだわりポイント

動物は百獣の王ライオンをモチーフとしています。威厳よりも可愛さを重視したキャラクターを前面に打ち出し、色味や形状、素材などにこだわりました。特に、背中に天使をモチーフとした羽、尻尾には桜の花びらをあしらった点がこだわりポイントです。

### 今後の活動予定

メインスポンサーとして、「宮城スマイルプロジェクト」主催イベントに登場！

### これからの目標

目指せ全国制覇！ご当地キャラクターとコラボして、子どもたちに愛されるキャラクターになります！

さくら獅子丸くんからのメッセージ！

みなさんと一緒に、  
もっともっとさくらを盛り上げて  
いきたいがオー！これからも僕を  
応援してくれがオー！  
よろしくだがオー！

